

強者の戦略

それでは解答です。

問題 (数学 III)

関数 $f(x) = 4x(1-x)$ を用いて、数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = \sin^2 \frac{\pi}{9}, \quad a_{n+1} = f(a_n) \\ (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。このとき

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a_1 + a_2 + \dots + a_n}{n}$$

を求めよ。

考え方

まずは実験です。 $n = 1, 2, 3, \dots$ と順番に代入してみましょう。

$$\begin{aligned} a_1 &= \sin^2 \frac{\pi}{9} \\ a_2 &= 4a_1(1-a_1) \\ &= 4 \sin^2 \frac{\pi}{9} \left(1 - \sin^2 \frac{\pi}{9}\right) \\ &= 4 \sin^2 \frac{\pi}{9} \cos^2 \frac{\pi}{9} \\ &= \left(2 \sin \frac{\pi}{9} \cos \frac{\pi}{9}\right)^2 \\ &= \sin^2 \frac{2\pi}{9} \\ a_3 &= 4a_2(1-a_2) \\ &= 4 \sin^2 \frac{2\pi}{9} \left(1 - \sin^2 \frac{2\pi}{9}\right) \\ &= 4 \sin^2 \frac{2\pi}{9} \cos^2 \frac{2\pi}{9} \\ &= \left(2 \sin \frac{2\pi}{9} \cos \frac{2\pi}{9}\right)^2 \\ &= \sin^2 \frac{4\pi}{9} \\ &\vdots \end{aligned}$$

となります。

一般項は

$$a_n = \sin^2 \frac{2^{n-1}\pi}{9}$$

となりそうです。

実際、 $n = 1$ のときは成り立ちます。

$n = k$ のときに成り立つと仮定すると

$$a_k = \sin^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9}$$

です。

漸化式を用いると

$$\begin{aligned} a_{k+1} &= 4a_k(1-a_k) \\ &= 4 \sin^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9} \left(1 - \sin^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9}\right) \\ &= 4 \sin^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9} \cos^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9} \\ &= \left(2 \sin \frac{2^{k-1}\pi}{9} \cos \frac{2^{k-1}\pi}{9}\right)^2 \\ &= \sin^2 \frac{2^k\pi}{9} \end{aligned}$$

となるので、 $n = k + 1$ のときも成り立ちます。

以上から、数学的帰納法を用いて、すべての自然数 n に対して、 $a_n = \sin^2 \frac{2^{n-1}\pi}{9}$ であることが示されました。

次に、 $\frac{a_1 + a_2 + \dots + a_n}{n}$ について考えてみましょう。この和を書き換えると

$$\frac{1}{n} \sum_{k=1}^n a_k = \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n \sin^2 \frac{2^{k-1}\pi}{9}$$

です。半角の公式を用いて次数を下げると

$$\begin{aligned} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{2^k\pi}{9}\right) \\ = \frac{1}{2} - \frac{1}{2n} \sum_{k=1}^n \cos \frac{2^k\pi}{9} \end{aligned}$$

となります。この

$$\sum_{k=1}^n \cos \frac{2^k\pi}{9}$$

はどう計算したらいいでしょうか。

* * *

これが

$$\sum_{k=1}^n \sin k\theta$$

のような、「角が等差タイプ」の和なら、話は簡単(?)です。 θ が 2π の整数倍でないとき、元の和に $\sin \frac{\theta}{2}$ をかけた

$$\sum_{k=1}^n \sin k\theta \sin \frac{\theta}{2}$$

を計算し、最後に $\sin \frac{\theta}{2}$ ($\neq 0$) で割ることで求めることができます。

強者の戦略

まず、「積・和の公式」

$$\sin A \sin B = -\frac{1}{2} \{ \cos(A+B) - \cos(A-B) \}$$

を用いると

$$\begin{aligned} & \sin k\theta \sin \frac{\theta}{2} \\ &= -\frac{1}{2} \left\{ \cos \left(k\theta + \frac{\theta}{2} \right) - \cos \left(k\theta - \frac{\theta}{2} \right) \right\} \\ &= -\frac{1}{2} \left(\cos \frac{2k+1}{2}\theta - \cos \frac{2k-1}{2}\theta \right) \end{aligned}$$

と変形できます。 $k = 1, 2, 3, \dots, n$ として加えることで

$$\begin{aligned} & \sum_{k=1}^n \sin k\theta \sin \frac{\theta}{2} \\ &= -\frac{1}{2} \sum_{k=1}^n \left\{ \cos \frac{(2k+1)}{2}\theta - \cos \frac{(2k-1)}{2}\theta \right\} \\ &= -\frac{1}{2} \left\{ \left(\cos \frac{3}{2}\theta - \cos \frac{1}{2}\theta \right) \right. \\ & \quad \left. + \left(\cos \frac{5}{2}\theta - \cos \frac{3}{2}\theta \right) \right. \\ & \quad \left. + \dots + \left(\cos \frac{2n+1}{2}\theta - \cos \frac{2n-1}{2}\theta \right) \right\} \\ &= -\frac{1}{2} \left(\cos \frac{2n+1}{2}\theta - \cos \frac{1}{2}\theta \right) \end{aligned}$$

となります。さらに「和・積の公式」

$$\cos A - \cos B = -2 \sin \frac{A+B}{2} \sin \frac{A-B}{2}$$

を用いると

$$\begin{aligned} & -\frac{1}{2} \left(\cos \frac{2n+1}{2}\theta - \cos \frac{1}{2}\theta \right) \\ &= \sin \frac{n+1}{2}\theta \sin \frac{n}{2}\theta \end{aligned}$$

すなわち

$$\sum_{k=1}^n \sin k\theta \sin \frac{\theta}{2} = \sin \frac{n+1}{2}\theta \sin \frac{n}{2}\theta$$

となるので、両辺を $\sin \frac{\theta}{2}$ ($\neq 0$) で割って

$$\sum_{k=1}^n \sin k\theta = \frac{\sin \frac{n+1}{2}\theta \sin \frac{n}{2}\theta}{\sin \frac{\theta}{2}}$$

となります。これをまとめておきます。

sin kθ の和

θ が 2π の整数倍でないとき

$$\sum_{k=1}^n \sin k\theta = \frac{\sin \frac{n+1}{2}\theta \sin \frac{n}{2}\theta}{\sin \frac{\theta}{2}}$$

と計算できる。

$\sum_{k=1}^n \cos k\theta$ についても同様です。

cos kθ の和

θ が 2π の整数倍でないとき

$$\sum_{k=1}^n \cos k\theta = \frac{\cos \frac{n+1}{2}\theta \sin \frac{n}{2}\theta}{\sin \frac{\theta}{2}}$$

と計算できる。

* * *

本問の和は、「角が等比タイプ」の和です。残念ながら、「角が等差タイプ」と同じようにはいきません。図示したり、表にしたりしながら実験して、法則性を探りましょう。

$$b_n = \cos \frac{2^n \pi}{9}$$

とおきます。

$$b_1 = \cos \frac{2\pi}{9}$$

$$b_2 = \cos \frac{4\pi}{9}$$

$$b_3 = \cos \frac{8\pi}{9}$$

$$b_4 = \cos \frac{16\pi}{9}$$

となりますが、 $\frac{16\pi}{9} = 2\pi - \frac{2\pi}{9}$ なので

$$\cos \frac{16\pi}{9} = \cos \frac{2\pi}{9}$$

です。よって

$$b_4 = b_1$$

強者の戦略

となります。以下同様に

$$b_5 = b_2, b_6 = b_3, b_7 = b_4, \dots$$

となりますから、数列 $\{b_n\}$ は周期 3 の周期数列です。

l を自然数として

$$b_n = \begin{cases} \cos \frac{2\pi}{9} & (n = 3l - 2) \\ \cos \frac{4\pi}{9} & (n = 3l - 1) \\ \cos \frac{8\pi}{9} & (n = 3l) \end{cases}$$

と表せます。

したがって、 $B = b_1 + b_2 + b_3$ とおくと、 l を自然数として

$$\begin{aligned} & \sum_{k=1}^n \cos \frac{2^k \pi}{9} \\ &= \begin{cases} (l-1)B + b_1 & (n = 3l - 2) \\ (l-1)B + b_1 + b_2 & (n = 3l - 1) \\ lB & (n = 3l) \end{cases} \end{aligned}$$

となります。

次の目標は、 B の値です。倍角公式や 4 倍角の公式を使って無理やり角度をそろえてみます。

$$\cos 2\theta = 2\cos^2 \theta - 1$$

$$\cos 4\theta = 2\cos^2 2\theta - 1$$

$$= 2(2\cos^2 \theta - 1)^2 - 1$$

$$= 8\cos^4 \theta - 8\cos^2 \theta + 1$$

ですから

$$\begin{aligned} B &= \cos \frac{2\pi}{9} \\ &+ \left(2\cos^2 \frac{2\pi}{9} - 1 \right) \\ &+ \left(8\cos^4 \frac{2\pi}{9} - 8\cos^2 \frac{2\pi}{9} + 1 \right) \\ &= 8\cos^4 \frac{2\pi}{9} - 6\cos^2 \frac{2\pi}{9} + \cos \frac{2\pi}{9} \\ &= \cos \frac{2\pi}{9} \left\{ 2 \left(4\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 3\cos \frac{2\pi}{9} \right) + 1 \right\} \end{aligned}$$

となります。ここまで変形すれば、ピンと来る人もいるでしょう。3 倍角の公式の形です。

$$\cos 3\theta = 4\cos^3 \theta - 3\cos \theta$$

ですから

$$4\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 3\cos \frac{2\pi}{9} = \cos \frac{2\pi}{3} = -\frac{1}{2}$$

となります。

よって

$$\begin{aligned} & 2 \left(4\cos^3 \frac{2\pi}{9} - 3\cos \frac{2\pi}{9} \right) + 1 \\ &= 2 \cdot \left(-\frac{1}{2} \right) + 1 \\ &= 0 \end{aligned}$$

となり

$$B = 0$$

であることが分かります。

もう少し工夫するなら、次のようにやるのも手です。

$$\begin{aligned} \frac{2\pi}{9} + \frac{2\pi}{3} &= \frac{8\pi}{9} \\ \frac{2\pi}{9} - \frac{2\pi}{3} &= -\frac{4\pi}{9} \end{aligned}$$

より、複素数平面の単位円上で、偏角が

$$\frac{2\pi}{9}, \frac{8\pi}{9}, -\frac{4\pi}{9}$$

であるような 3 点は正三角形をなします。正三角形の重心と外心は一致しますから、重心と外心を表す複素数の実部を比べると

$$\cos \frac{2\pi}{9} + \cos \frac{8\pi}{9} + \cos \left(-\frac{4\pi}{9} \right) = 0$$

となります。

$$\cos \left(-\frac{4\pi}{9} \right) = \cos \frac{4\pi}{9}$$

ですから

$$b_1 + b_3 + b_2 = 0 \quad \therefore B = 0$$

です。

他の工夫もあります。 $t = \frac{2\pi}{9}, \frac{4\pi}{9}, \frac{8\pi}{9}$ は

$$\cos 3t = -\frac{1}{2} \quad (0 \leq t \leq \pi)$$

の 3 解です。分母を払って 3 倍角の公式を用い、 $x = \cos t$ とすると

$$8x^3 - 6x + 1 = 0 \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

となります。 b_1, b_2, b_3 は $\textcircled{1}$ の異なる 3 解です。

よって、解と係数の関係から

$$b_1 + b_2 + b_3 = 0$$

と分かります。

* * *

強者の戦略

最後に、極限を求めましょう。

$B = 0$ ですから

$$\sum_{k=1}^n \cos \frac{2^k \pi}{9} = \begin{cases} b_1 & (n = 3l - 2) \\ b_1 + b_2 & (n = 3l - 1) \\ 0 & (n = 3l) \end{cases}$$

です。よって、 $\frac{1}{n} \sum_{k=1}^n a_k = S_n$ とおくと

$$S_n = \begin{cases} \frac{1}{2} - \frac{b_1}{2n} & (n = 3l - 2) \\ \frac{1}{2} - \frac{b_1 + b_2}{2n} & (n = 3l - 1) \\ \frac{1}{2} & (n = 3l) \end{cases}$$

となります。

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l-2} = \lim_{l \rightarrow \infty} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{b_1}{2(3l-2)} \right\} = \frac{1}{2}$$

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l-1} = \lim_{l \rightarrow \infty} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{b_1 + b_2}{2(3l-1)} \right\} = \frac{1}{2}$$

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l} = \frac{1}{2}$$

ですから

$$\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{2}$$

です。

以上をまとめて、解答にします。

解答

まず

$$a_1 = \sin^2 \frac{\pi}{9} = \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{2\pi}{9} \right)$$

である。

$$\begin{aligned} a_2 &= 4a_1(1 - a_1) \\ &= \left(1 - \cos \frac{2\pi}{9} \right) \cdot \left\{ 2 - \left(1 - \cos \frac{2\pi}{9} \right) \right\} \\ &= 1 - \cos^2 \frac{2\pi}{9} \\ &= 1 - \frac{1}{2} \left(1 + \cos \frac{4\pi}{9} \right) \\ &= \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{4\pi}{9} \right) \end{aligned}$$

である。同様に

$$\begin{aligned} a_3 &= \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{8\pi}{9} \right) \\ a_4 &= \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{16\pi}{9} \right) \end{aligned}$$

となるが、 $\frac{16\pi}{9} = 2\pi - \frac{2\pi}{9}$ であるから

$$a_4 = \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{2\pi}{9} \right) = a_1$$

である。以後、これを繰り返すから、 l を自然数として

$$a_n = \begin{cases} \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{2\pi}{9} \right) & (n = 3l - 2) \\ \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{4\pi}{9} \right) & (n = 3l - 1) \\ \frac{1}{2} \left(1 - \cos \frac{8\pi}{9} \right) & (n = 3l) \end{cases}$$

である。

$$b_1 = \cos \frac{2\pi}{9}, \quad b_2 = \cos \frac{4\pi}{9}, \quad b_3 = \cos \frac{8\pi}{9}$$

とおく。 $t = \frac{2\pi}{9}, \frac{4\pi}{9}, \frac{8\pi}{9}$ は

$$\cos 3t = -\frac{1}{2} \quad (0 \leq t \leq \pi)$$

の3解であるから、分母を払って3倍角の公式を用い、 $x = \cos t$ とすると

$$8x^3 - 6x + 1 = 0 \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

である。 b_1, b_2, b_3 は $\textcircled{1}$ の異なる3解であるから、解と係数の関係より

$$b_1 + b_2 + b_3 = 0$$

である。

よって、 $\frac{1}{n} \sum_{k=1}^n a_k = S_n$ とおくと

$$S_n = \begin{cases} \frac{1}{2} - \frac{b_1}{2n} & (n = 3l - 2) \\ \frac{1}{2} - \frac{b_1 + b_2}{2n} & (n = 3l - 1) \\ \frac{1}{2} & (n = 3l) \end{cases}$$

である。

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l-2} = \lim_{l \rightarrow \infty} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{b_1}{2(3l-2)} \right\} = \frac{1}{2}$$

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l-1} = \lim_{l \rightarrow \infty} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{b_1 + b_2}{2(3l-1)} \right\} = \frac{1}{2}$$

$$\lim_{l \rightarrow \infty} S_{3l} = \frac{1}{2}$$

であるから、求める極限は

$$\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{2}$$

である。

強者の戦略

* * *

今回の問題は、周期数列の和の極限でした。このような問題では、やはり、実験して様子を探るということ、そして、法則を見つけるということがとても大事です。もちろん、倍角や半角、3倍角の公式、和・積や積・和の公式など、覚えて使いこなせないといけないもの、最低限見覚えがないといけないものもあります。試行と思考と暗記のバランスを上手く行って行きたいですね。

(笹谷)